

札幌医科大学大学院医学研究科授業科目履修方法及び単位修得認定等に関する規程

(平成19年4月1日規程第99号)

(趣旨)

第1条 この規程は、札幌医科大学大学院学則（平成19年規程第51号）第20条第1項、第2項、第21条第1号、第2号及び第24条第2項の規定に基づき、札幌医科大学大学院医学研究科（以下「研究科」という。）における授業科目の履修方法及び単位修得の認定等に関し必要な事項を定める。

(授業科目の担当教員)

第2条 授業科目の担当教員は、研究指導をする教授及び准教授並びに研究科授業担当教員とする。

2 学位論文の作成の研究指導は、前項の教員のうち、博士課程は研究科の主科目を担当する教授及び准教授、修士課程は、特別研究科目を担当する教授及び准教授が行うものとする。

(履修方法)

第3条 学生は、専攻を構成する領域の授業科目及び共通教育科目について、別表1から4の医学研究科教育課程表及び履修基準に定める単位数を修得しなければならない。

2 次の各号の区分に応じて、各号に定める履修届を、所定の期日までに研究科長に提出しなければならない。ただし、第2号に定める様式による場合には、主として履修する科目（以下「主科目」という。）を担当する教授又は准教授の承認を得た上で提出するものとする。

(1) 修士課程 履修しようとする授業科目の履修届（別記第1号様式）

(2) 博士課程 次の区分ごとに定める様式

ア 所属する専攻領域の授業科目のうち学位論文作成の基本となる主科目 別記第2号様式

イ 所属する専攻内又は専攻外の授業科目から主科目における研究遂行上、必要となる知識、技術の補完を目的とする、副として履修する科目（以下「副科目」という。） 別記第3号様式

3 医学研究科委員会の議を経て、研究科長が承認した場合には、国内外の他の大学院や研究機関等における医学に関連する研究を副科目として選択することができる。

(履修科目の変更)

第4条 学生がやむを得ない理由により主科目及び副科目を変更しようとする場合は、主科目を担当する教授又は准教授の承認を得た上で、履修科目の変更願（別記第4号様式）を研究科長に提出しなければならない。

2 前項の変更は、研究科委員会の議を経て研究科長が許可する。

(単位修得の認定方法)

第5条 授業科目の単位修得の認定は、授業科目の担当教員が、試験又は研究報告の審査等により行う。

2 前項の試験は、口答又は筆答とする。

(成績及び評価基準)

第6条 授業科目の成績及び評価基準は、次の区分とする。

(1) 優 80点以上100点以下

(2) 良 70点以上80点未満

(3) 可 60点以上70点未満

(4) 不可 60点未満

2 前項第1号から第3号までに該当する場合は合格とし、第4号に該当する場合は不合格とする。

(成績の報告)

第7条 授業科目の担当教員は、学生の成績を評定し授業科目成績評価表（別記第5号様式）により研究科長に報告しなければならない。

2 成績の報告の時期は、次の各号の区分に応じて各号に掲げるとおりとする。

(1) 修士課程の1年次及び博士課程の1年次から3年次の学生 毎年3月末

(2) 前号の学生以外の学生 学位論文提出前

(単位修得の状況報告)

第8条 研究科長は、前条の規定の報告に基づき、研究科委員会に学生の単位修得の状況を報告するものとする。

(職務の代行)

第9条 研究指導をする教授及び准教授が不在の場合は、研究科委員会委員の中から研究科長が指名する教員がその職務を代行する。

(雑則)

第10条 この規程に定めるもののほか、必要な事項は、研究科委員会が別に定める。

附 則

この規程は、平成19年4月1日から施行する。

附 則（平成20年4月1日規程第226号）

この規程は、平成20年4月1日から施行する。

附 則（平成25年4月1日規程第6号）

この規程は、平成25年4月1日から施行する。

附 則（平成25年10月21日規程第59号）

この規程は、平成25年11月1日から施行する。

附 則（平成26年3月18日規程第10号）

この規程は、平成26年4月1日から施行する。

附 則（平成26年5月12日規程第45号）

この規程は、平成26年6月1日から施行する。

附 則（平成26年6月17日規程第51号）

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

附 則（平成27年3月30日規程第19号）

この規程は、平成27年3月31日から施行する。

附 則（平成27年3月31日規程第6号）

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

附 則（平成28年4月21日規程第36号）

この規程は、平成28年5月1日から施行する。

附 則（平成28年5月26日規程第44号）

この規程は、平成28年6月1日から施行する。

附 則（平成29年9月26日規程第56号）  
この規程は、平成30年4月1日から施行する。

附 則（平成30年7月25日規程第47号）  
この規程は、平成31年4月1日から施行する。

附 則（平成31年1月23日規程第1号）  
この規程は、平成31年4月1日から施行する。

附 則（平成31年2月20日規程第5号）  
この規程は、平成31年4月1日から施行する。

附 則（令和元年6月21日規程第2号）  
この規程は、令和2年4月1日から施行する。

附 則（令和元年10月21日規程第25号）  
この規程は、令和元年11月1日から施行する。

附 則（令和2年1月22日規程第1号）  
この規程は、令和2年4月1日から施行する。

附 則（令和2年5月22日規程第30号）  
この規程は、令和3年4月1日から施行する。

附 則（令和3年8月6日規程第54号）  
この規程は、令和3年8月10日から施行する。

附 則（令和4年3月23日規程第4号）  
この規程は、令和4年4月1日から施行する。

附 則（令和5年2月22日規程第4号）  
この規程は、令和5年4月1日から施行する。

附 則（令和5年10月23日規程第61号）  
この規程は、令和5年11月1日から施行する。

## 別表1

## 【医学研究科教育課程表(修士課程)】

科目 区分	授業科目の名称	開講時期				単位数			
		1年		2年		必修	必修選択	自由選択	
		前期	後期	前期	後期				
講  義	一般教育科目	生体情報学(I)講義	○				1		
		生体情報学(II)講義	○				1		
		生体機能形態学(I)講義	○				1		
		生体機能形態学(II)講義	○				1		
		病態学(I)講義	○				1		
		病態学(II)講義	○				1		
		社会医学講義	○				1		
		医療倫理学講義 ※	○	○					2
		医療心理学講義 ※	○	○					2
	専門教育科目	臨床医学(I)講義	○	○			1		
		臨床医学(II)講義	○	○			1		
		臨床医学(III)講義	○	○			1		
		臨床医学(IV)講義	○	○			1		
		放射線医学講義	○	○			1		
演  習	健康行動科学講義	○	○			1			
	神経科学講義	○	○			1			
	基礎人類遺伝学講義	○	○					3	
	臨床遺伝学講義		○					1	
演  習	一般教育科目	生体情報学(I)演習	○	○	○	○	1単位/ 半期	4単位以上 の取得が必 要	
		生体情報学(II)演習	○	○	○	○			
		生体機能形態学(I)演習	○	○	○	○			
		生体機能形態学(II)演習	○	○	○	○			
		病態学(I)演習	○	○	○	○			
		病態学(II)演習	○	○	○	○			
		社会医学演習	○	○	○	○			
	専門教育科目	臨床医学(I)演習	○	○	○	○	特別研 究と関連 した科目 で3単位 以上を取 得する		
		臨床医学(II)演習	○	○	○	○			
		臨床医学(III)演習	○	○	○	○			
		臨床医学(IV)演習	○	○	○	○			
		放射線医学演習	○	○	○	○			
		健康行動科学演習	○	○	○	○			
		神経科学演習	○	○	○	○			
遺伝カウンセリング演習		○					2		

科目区分	授業科目の名称	開講時期				単位数		
		1年		2年		必修	必修選択	自由選択
		前期	後期	前期	後期			
特別研究科目	分子細胞生物学	○	○	○	○			
	生体分子形態学	○	○	○	○			
	ゲノム医科学	○	○	○	○			
	分子医学	○	○	○	○			
	応用分子生物学	○	○	○	○			
	臓器発生・再生医学	○	○	○	○			
	免疫制御医学	○	○	○	○			
	腫瘍免疫学	○	○	○	○			
	腫瘍病理学	○	○	○	○			
	臨床免疫学	○	○	○	○			
	臨床病態学	○	○	○	○			
	消化器病腫瘍学	○	○	○	○			
	循環腎機能病態学	○	○	○	○			
	呼吸機能制御医学	○	○	○	○			
	循環機能治療学	○	○	○	○			
	視覚機能制御医学	○	○	○	○			
	感覚機能医学	○	○	○	○			
	皮膚腫瘍学	○	○	○	○			
	外科腫瘍学・消化器外科治療学	○	○	○	○			
	口腔機能治療学	○	○	○	○			
	環境保健予防医学	○	○	○	○			
	公衆衛生学	○	○	○	○			
	医療統計・データ管理学	○	○	○	○		3単位／ 半期	
	法医学	○	○	○	○			
	精神機能病態学	○	○	○	○			
	総合診療医学	○	○	○	○		12単位 の取得 が必要	
	分子解析学	○	○	○	○			
	分子細胞機能学	○	○	○	○			
	分子医化学	○	○	○	○			
	分子病態生物学	○	○	○	○			
	時間感染症学	○	○	○	○			
	リハビリテーション学	○	○	○	○			
	整形外科学	○	○	○	○			
	中枢神経機能治療学	○	○	○	○			
	神経・筋機能病態学	○	○	○	○			
	健康行動科学	○	○	○	○			
医療薬学	○	○	○	○				
加齢制御薬理学	○	○	○	○				
生体機能制御医学	○	○	○	○				
生体危機管理学	○	○	○	○				
放射線腫瘍学・放射線医学物理学	○	○	○	○				
腎・尿路・生殖器治療学	○	○	○	○				
脳神経機能学	○	○	○	○				
細胞機能情報学	○	○	○	○				
生体機能構造学	○	○	○	○				
医学領域知的財産学	○	○	○	○				
神経再生医療学	○	○	○	○				
感染防御・制御学	○	○	○	○				
臨床遺伝学	○	○	○	○				
遺伝カウンセリング実習			○	○			6	

※ 1年前期又は後期のいずれかに開講する。

別表2

【履修基準(修士課程)】

必修	一般教育科目講義7単位、専門教育科目講義7単位	14単位
必修 選択	一般教育科目、専門教育科目の中から演習1科目を選択	4単位
	特別研究科目の中から1科目を選択	12単位
合 計		30単位

別表3

## 【医学研究科教育課程表(博士課程)】

## ①授業科目

専攻	領域	授業科目	研究コース			単位数		
			臨床医学	医科学	がん	主科目	副科目	
地域医療人間総合医学	地域医療総合医学	総合診療医学講義	○	○		4	1	
		総合診療医学演習	○	○		8	1	
		医療統計・データ管理学講義		○	○	4	1	
		医療統計・データ管理学演習		○	○	8	1	
		環境保健予防医学講義		○		4	1	
		環境保健予防医学演習		○		8	1	
		公衆衛生学講義		○	○	4	1	
		公衆衛生学演習		○	○	8	1	
		健康行動科学講義		○		4	1	
		健康行動科学演習		○		8	1	
	人間総合医療学	リハビリテーション学講義	○	○	○	4	1	
		リハビリテーション学演習	○	○	○	8	1	
		法医学講義	○	○		4	1	
		法医学演習	○	○		8	1	
		医療薬学講義		○		4	1	
		医療薬学演習		○		8	1	
		時間感染症学講義		○		4	1	
		時間感染症学演習		○		8	1	
		医学領域知的財産学講義		○	○	4	1	
		医学領域知的財産学演習		○	○	8	1	
		臨床遺伝学講義	○	○	○	4	1	
		臨床遺伝学演習	○	○	○	8	1	
	発生分化・加齢制御医学	消化器病腫瘍学講義	○	○	○	4	1	
		消化器病腫瘍学演習	○	○	○	8	1	
		呼吸機能制御医学講義	○	○	○	4	1	
		呼吸機能制御医学演習	○	○	○	8	1	
		呼吸器外科学講義	○	○	○	4	1	
		呼吸器外科学演習	○	○	○	8	1	
		臓器発生・再生医学講義		○		4	1	
		臓器発生・再生医学演習		○		8	1	
		神経再生医療学講義	○	○		4	1	
		神経再生医療学演習	○	○		8	1	
		発達小児科学講義	○	○	○	4	1	
		発達小児科学演習	○	○	○	8	1	
		循環腎機能病態学講義	○	○		4	1	
		循環腎機能病態学演習	○	○		8	1	
		心血管・腎・代謝病態学講義	○	○		4	1	
		心血管・腎・代謝病態学演習	○	○		8	1	
		生体防御医学	感染防御・制御学講義		○		4	1
			感染防御・制御学演習		○		8	1
	侵襲制御医学講義		○	○		4	1	
	侵襲制御医学演習		○	○		8	1	
生体危機管理学講義	○		○		4	1		
生体危機管理学演習	○		○		8	1		
生体機能制御医学講義	○		○		4	1		
生体機能制御医学演習	○		○		8	1		

専攻	領域	授業科目	研究コース			単位数	
			臨床医学	医科学	がん	主科目	副科目
分子・器官制御医学	臨床腫瘍医学	がん薬物療法学講義	○		○	4	1
		がん薬物療法学演習	○		○	8	1
		応用血液腫瘍制御学講義	○	○	○	4	1
		応用血液腫瘍制御学演習	○	○	○	8	1
		放射線腫瘍学・放射線医学物理学講義	○	○	○	4	1
		放射線腫瘍学・放射線医学物理学演習	○	○	○	8	1
		緩和医療学講義	○	○	○	4	1
		緩和医療学演習	○	○	○	8	1
		外科腫瘍学・消化器外科治療学講義	○		○	4	1
		外科腫瘍学・消化器外科治療学演習	○		○	8	1
	遺伝子医学	ゲノム医科学講義		○	○	4	1
		ゲノム医科学演習		○	○	8	1
		分子医学講義		○		4	1
		分子医学演習		○		8	1
		分子細胞生物学講義		○	○	4	1
		分子細胞生物学演習		○	○	8	1
	分子腫瘍医学	腫瘍病理学講義	○	○	○	4	1
		腫瘍病理学演習	○	○	○	8	1
		皮膚腫瘍学講義	○	○	○	4	1
		皮膚腫瘍学演習	○	○	○	8	1
		腫瘍免疫学講義		○	○	4	1
		腫瘍免疫学演習		○	○	8	1
	器官機能治療学	放射線診断学講義	○	○	○	4	1
		放射線診断学演習	○	○	○	8	1
		循環機能治療学講義	○	○		4	1
		循環機能治療学演習	○	○		8	1
		整形外科学講義	○	○	○	4	1
		整形外科学演習	○	○	○	8	1
		腎・尿路・生殖器治療学講義	○	○	○	4	1
		腎・尿路・生殖器治療学演習	○	○	○	8	1
		口腔機能治療学講義		○	○	4	1
		口腔機能治療学演習		○	○	8	1
		形態・体表機能再生学講義	○	○	○	4	1
		形態・体表機能再生学演習	○	○	○	8	1
		婦人生殖器・内分泌治療学講義	○	○	○	4	1
		婦人生殖器・内分泌治療学演習	○	○	○	8	1
臨床免疫学講義		○	○		4	1	
臨床免疫学演習		○	○		8	1	

専攻	領域	授業科目	研究コース			単位数	
			臨床医学	医科学	がん	主科目	副科目
情報伝達制御医学	神経科学	脳神経機能学講義		○		4	1
		脳神経機能学演習		○		8	1
		加齢制御薬理学講義		○		4	1
		加齢制御薬理学演習		○		8	1
		神経・筋機能病態学講義	○	○		4	1
		神経・筋機能病態学演習	○	○		8	1
		精神機能病態学講義	○	○	○	4	1
		精神機能病態学演習	○	○	○	8	1
		中枢神経機能治療学講義	○	○	○	4	1
		中枢神経機能治療学演習	○	○	○	8	1
		視覚機能制御医学講義	○	○	○	4	1
		視覚機能制御医学演習	○	○	○	8	1
		頭頸部腫瘍学講義	○	○	○	4	1
		頭頸部腫瘍学演習	○	○	○	8	1
	生体機能制御学	細胞機能情報学講義		○		4	1
		細胞機能情報学演習		○		8	1
		分子医化学講義		○		4	1
		分子医化学演習		○		8	1
		応用分子生物学講義		○	○	4	1
		応用分子生物学演習		○	○	8	1
		分子解析学講義		○		4	1
		分子解析学演習		○		8	1
		臨床病態学講義	○	○	○	4	1
		臨床病態学演習	○	○	○	8	1
		免疫制御医学講義		○	○	4	1
		免疫制御医学演習		○	○	8	1
		分子細胞機能学講義		○		4	1
		分子細胞機能学演習		○		8	1
	生体構造情報学	分子病態生物学講義		○	○	4	1
		分子病態生物学演習		○	○	8	1
		生体分子形態学講義		○		4	1
		生体分子形態学演習		○		8	1
		生体機能構造学講義		○		4	1
		生体機能構造学演習		○		8	1
		分子細胞科学講義		○	○	4	1
		分子細胞科学演習		○	○	8	1

②地域医療、共通講義等

科目	臨床医学研究コース	医科学研究コース	がん研究コース
地域医療	4-8単位(うち4単位は必修)	0-4単位(選択)	0-8単位(選択)
共通講義	前期研修プログラム		
	2単位(必修)		
	基礎医学セミナー	2単位(選択)	
	臨床医学セミナー		
	先端医学セミナー		
	医学研究セミナー		
	全国がんセミナー	2単位(選択)	2単位(必修)
北海道がんセミナー	1単位(選択)	1単位(必修)	
がん専門医療人セミナー			1単位(必修)



## 別表4

## 【博士課程(履修基準)】

①平成28年度まで設置していた「がんプロプログラム」の履修を申請していた者で、「がん研究コース」に変更を希望しない者に適用

区分	科目	臨床医学研究コース	医科学研究コース
必修	主科目(12単位)	12単位(講義:4単位、演習:8単位)	12単位(講義:4単位、演習:8単位)
	副科目 (1科目につき2単位)	4単位(講義:2単位、演習:2単位) ※2科目 選択	4単位(講義:2単位、演習:2単位) ※2科目 選択
	地域医療 (研修期間半年で2単位)	4単位 関連医療機関での研修証明(1年) ※設備等で不可能な場合は学内の研修も可とする。	
必修 選択	共通講義 ※ただし前期研修 プログラムは必修	6単位以上(☆はe-ラーニング可)	10単位(☆はe-ラーニング可)
		前期研修プログラム(必修) 2単位	前期研修プログラム(必修) 2単位
		医学研究入門セミナー 2単位☆	医学研究入門セミナー 2単位☆
		基礎医学セミナー 2単位☆	基礎医学セミナー 2単位☆
		臨床医学セミナー 2単位	臨床医学セミナー 2単位
共通講義、地域医療、副科目から4単位を選択 ※ただし共通講義は先端医学セミナーに限る。 また副科目は選択していない科目を選択すること。		共通講義(先端医学セミナー)2-4単位 地域医療 1-4単位 関連医療機関での研修証明(2年以下) 副科目(講義・演習)1科目2単位 (ただし、必修科目で選択していない科目とする)	
	先端医学セミナー 2単位☆	先端医学セミナー 2単位☆	
医学研究セミナー 2単位	医学研究セミナー 2単位		
地域医療(研修期間半年で2単位)	2-4単位 関連医療機関での研修証明(1年以下) ※設備等で不可能な場合は学内の研修も可とする。(8単位以内)		
自由 選択	がんプロプログラム	2単位 ※修了要件の修得単位には算入されない。	2単位 ※修了要件の修得単位には算入されない。
申し 合わせ 事項	発表会(研究経過の把握)	3年次前期に研究経過発表会 ※原則6月から7月の第2、第4木曜日、教授会終了後開催する。  発表時間は一人10分。 申請書の提出は専攻長から発表会設定日 が示された時点で、速やかに提出すること。	2年次後期に研究計画発表会 ※原則9月から11月までの第2、第4木曜日、 教授会終了後開催する。  発表時間は一人10分。 申請書の提出は専攻長から発表会設定日 が示された時点で、速やかに提出すること。
修了 要件	修得単位	必修及び必修選択から30単位以上	必修及び必修選択から30単位以上
	学位論文等	①学位申請論文:1編 (査読のある医学専門誌に掲載または掲載予定のもの) ②学会等発表 2回(抄録を添付) ③研究経過報告書(2年及び3年の年次末)	①学位申請論文:1編 (査読のある医学専門誌に掲載、または掲載予定のもの) ②研究計画書(2年の2月末日)

②履修基準①以外の者に適用

区分	科目	臨床医学研究コース		医科学研究コース		がん研究コース				
		必修	必修選択	必修	必修選択	必修	必修選択			
講義、単位	主科目(12単位) (講義:4単位、演習:8単位)	12単位	/	12単位	/	12単位	/			
	副科目(1科目につき2単位) (講義:2単位、演習:2単位) ※2科目 選択	4単位		4単位		0-2単位		4単位 ※2科目 がん研究コース 分野毎に定めら れた科目のうち、 主科目以外より 選択	0-2単位	
	前期研修プログラム	2単位		2単位		/		2単位	/	
	発表会	3年次前期に 研究経過 発表会		2年次前期に 研究経過 発表会				3年次前期に 研究経過 発表会		
	基礎医学セミナー 2単位 ☆	/		4単位以上		/		8単位以上 (先端医学 セミナーのみ 4単位まで 取得可能)	/	0-8単位
	先端医学セミナー 2単位 ☆									
	臨床医学セミナー 2単位									
	医学研究セミナー 2単位									
	全国がんセミナー 2単位 ☆									
	北海道がんセミナー 1単位 ☆									
がん専門医療人セミナー	2単位		/		1単位					
地域医療 (研修期間半年で2単位)	4単位	0-4単位		0-4単位	1単位	0-8単位				

修了要件	修得単位	必修及び必修選択から30単位以上					
	内訳	22単位	8単位以上	18単位	12単位以上	22単位	8単位以上
学位論文等	①学位申請論文:1編 (査読のある医学専門誌に掲載または掲載予定のもの) ②学会等発表 2回 (抄録を添付) ③研究経過報告書 (2年及び3年の年次末)	①学位申請論文:1編 (査読のある医学専門誌に掲載または掲載予定のもの) ②研究計画書 (2年の2月末日)	①学位申請論文:1編 (査読のある医学専門誌に掲載または掲載予定のもの) ②学会等発表 2回 (抄録を添付) ③研究経過報告書 (2年及び3年の年次末)				

# 授 業 科 目 履 修 届

年 月 日

医学研究科長 様

専攻名 医科学専攻

学 年 学籍番号

氏 名

必修選択科目について、次の科目を履修したいので届け出ます。

授 業 科 目 名	担当教員	単位数	備考

# 授 業 科 目 変 更 願

年 月 日

医学研究科長 様

専攻名 医科学専攻

学 年 学籍番号

氏 名

次により、必修選択科目について履修科目を変更したいので許可くださるようお願いいたします。

授 業 科 目 名		担 当 教 員	変 更 年 月 日	変 更 理 由
変更前		印	年 月 日	
変更後		印		

# 主 科 目 履 修 届

年 月 日

大学院医学研究科長 様

専攻名 .....学専攻  
領域名 .....学領域  
専攻主科目名 .....学  
履修コース .....コース  
学年・番号 第.....学年.....番  
氏 名 .....印

次により主科目を履修しますので、お届けします。

科 目 名	主科目担当教員承認欄
講義、演習	(氏名) 印

# 副 科 目 履 修 届

年 月 日

大学院医学研究科長 様

専攻名 .....学専攻  
領域名 .....学領域  
専攻主科目名 .....学  
履修コース .....コース  
学年・番号 第.....学年.....番  
氏 名 .....<sup>印</sup>

次により副科目を履修しますので、お届けします。

科 目 名	担当教員欄
講義、演習	(氏名) <sup>印</sup>
講義、演習	(氏名) <sup>印</sup>
講義、演習	(氏名) <sup>印</sup>

主科目担当教員承認欄	(氏名) <sup>印</sup>
------------	-------------------

## 履 修 科 目 変 更 願

年 月 日

大学院医学研究科長 様

専攻名 .....学専攻

領域名 .....学領域

専攻主科目名 .....学

履修コース .....コース

学年・番号 第.....学年.....番

氏 名 .....Ⓜ

次により主・副科目を変更したいので、許可願います。

	科 目 名	担 当 教 員 承 認 欄	変 更 年 月 日	変 更 理 由
変更前		Ⓜ	年 月 日	
変更後		Ⓜ		
変更前		Ⓜ	年 月 日	
変更後		Ⓜ		
変更前		Ⓜ	年 月 日	
変更後		Ⓜ		
変更前		Ⓜ	年 月 日	
変更後		Ⓜ		

主科目担当教員承認欄	(氏名) <span style="float: right;">Ⓜ</span>
------------	---

注1 主科目の変更を伴う場合は、変更後の主科目担当教員の承認とする。

## 授 業 科 目 成 績 評 価 表

年 月 日

医学研究科長 様

主任指導教員

⑩

次の学生の成績を報告します。

学籍番号：

氏 名：

コース：

区分	科目名	学年	成績評価								備考
			講義				演習				
			必要 単位数	現取得 単位数	履修単位	評点	必要 単位数	現取得 単位数	履修単位	評点	
主科目											
副科目											
副科目											
地 域 医 療 ※臨床医学研究コース履修者のみ 4単位必修											

注1) 単位の計算方法は、講義は15時間、演習は30時間の授業をもって1単位とする。

注2) 評点は100点満点で評価基準により配転すること。  
優 (100~80点)、良 (79~70点)、可 (69~60点)、不可 (59~0点)

&lt;各コース修了要件&gt;

臨床医学研究コース

- ① 学位申請論文：1編（査読のある医学専門誌に掲載、  
または掲載予定のあるもの）
- ② 全国規模の学会発表：1回
- ③ 研究経過報告書（1~3年の年次末）

医科学研究コース

- ① 学位申請論文：1編（査読のある医学専門雑誌に掲載、  
または掲載予定のあるもの）
- ② 研究計画書（2年の2月末日）